

平成30年度福井市空き家等対策協議会の議事要旨等

1. 開催日時

平成30年7月27日(金) 10時00分 ~ 11時40分

2. 出席者

野嶋委員(会長)、歌門委員(副会長)、前田委員、鈴木委員、辻口委員、峯金委員、辰野委員、吉田委員、藤堂委員、平委員、西行委員代理：竹内建設部長

3. 議事要旨

- (1) 空き家等対策協議会について
 - 空き家対策協議会の位置づけ、開催スケジュール等、設置要綱案の協議
- (2) 空き家等の利活用に関するアンケート調査結果について
 - アンケート集計・分析結果報告
- (3) 空き家等情報の外部提供について
 - 空き家等外部情報提供について報告
- (4) 空き家等無料相談会の実施について
 - 空き家等無料相談会事業の実施要領、パンフレット報告
- (5) 特定空き家等の対応状況について
 - 特定空き家の認定状況、改善状況の説明、措置に関する協議

<主な意見(順不同)>

- ア (未回収者への対応は)直接いったほうが、よりスピード感があってよいのかなと考えている。
- イ 情報バンクへの登録が面倒であるといった方が13%、登録の方法がわからない方が11%あった。これらに関しては、速やかに対応しなければならない。
- ウ 県外の所有者に空き家無料相談会のパンフレットを郵送するなりはできないか。
- エ 空き家情報バンクの登録件数が少ない。情報も少ない。市民の方の意見を聞きながらバンクの提供している情報の中身の充実も見直しをして欲しい。
- オ 空き家情報バンクの登録の仕方や利用の仕方をまとめていただければ所属する団体内で周知していくこともできる。
- カ 空き家診断の補助は今年度はじまったばかりだが、そういったいい事業をやっているのであれば、早急に発信して欲しい。
- キ 空き家相談会のイラストやデザインを活用して、常に市役所では相談を受け付けているよとか、ポスターも公民館で配布することや広報などでどんどん発信してはどうか

- ク 各公民館などで空き家情報バンクなどを周知する機会を設けると普及啓発には早いのかと思う。
- ケ 空き家になる前に、家族に相談してから施設に入るなり、終活の中にこういった制度があることを周知するとか、そういったことがうまく絡むことができないのかなと思っている。悪くなる前に利活用できる建物のままで登録につなげたほうが対応しやすいと思う。
- コ 民生委員もそうだが、ケアマネなどとも連携するとか、そういったことを本当にやらないと解決に至らないと思っている。
- サ どうしても都市整備と関係してくるのではないかとと思っている。
- シ 「除却するのに補助金なんか知らなかった」ということがあるので、適切なタイミングで周知したほうが良い。